THE WOMAN'S WEEKLY

第四卷第七號

大正七年二月十五日發行 (每週發行日金曜) 大正四年十一月四日第三種郵便物認可

婦人週報

目次

□時事週評……小橋三四子
□ふりかへりみる日本の文明……一柳まき子
□私の受けた感化「四年間起居を供にした奥村五百子刀自」…富樫まき子
□食料研究 我が家の玄米食…柳八重子
□再生を喃む
婦人ホーム……佳子
□大妻技藝學校の落成式……記者
□女學校印象記「日本に唯一の女子醫學専門學校」……記者
□人生の蕾の時代を保護する教育……奥宮加壽子
□梅見頃の流行……記者
□熱をとるに妙を得た豆腐……てい子
□春の小鳥……記者
□貝の料理……手塚かれ子
□寝ながら……新露
□オハナシ「青い花の國」……鵜美子
□小說「手紙」……渡邊たみ子
□讀者から……
□時事……編輯室より……

定價一部四錢五厘 郵稅五厘

婦人週報社

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

東京帝國(農科)大學三宅博士發見

蛋白 澱粉 脂肪 消化劑

プロテアーゼ

是迄の消化劑は多く澱粉質にのみ有効にして蛋白質に對しては未だ理想的のものなかりしが今回帝國大學の三宅博士は蛋白質に對し最も強度の消化力を有する**プロテアーゼ**を發見せり

本品は一種のエンチームにして蛋白質の消化力現代に於て第一位なるが上に澱粉質に對しても其消化力諸種のヂアスターゼに優り尚脂肪分解作用をも兼有す、斯く蛋白、澱粉、脂肪の三種に對し完全なる消化力を具備する大發明は實に本品を以て第一となす

粉末ご錠劑の二種あり

定價		
粉末	二〇瓦 一〇瓦	一圓四十錢 六十錢
錠劑	卅錠 百錠	三十錢 九十錢

前記の成績は内務省東京衛生試驗所の報告に見る所なり

胃腸病者の爲に消化ヂアスターゼ其他の消化劑を服用せしめつゝある人は速に本劑を試み其効力を知れ

東京京橋區南傳馬町三丁目

星製藥株式會社

電話京橋 一七八五番
振替東京 二〇五三番

△各地藥店及特約店にあり▽

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

□無智の恐ろしさ

富豪石垣某の夫人が、天敎本部の信神に迷ひ、廿餘萬圓を携へて家出したる由は、都下の新紙に報道された處でありますがいかにも無智な女の恐ろしさを語つて餘りある事であります。初め夫人は國手も癒し難かりし腫物が、天敎の信神によつて全治したと云つて、喜びの餘り、深入りを初めたと申しますが、この報酬主義の低い宗敎心は、まだしも、其の敎へを説く戶田某は、烏森の藝妓を妻とし、これを去つた後は待合の女將を内縁の妻として容れて居つたといふ不身持ちの男であります。このはしたない事實が、眼前に横つて居るにも拘らず、借りにも其の説く處に歸依するとは、一種の催眠術にかゝつたと云ふ外ありませぬ。昔から邪敎を説く者は、寡婦や婦の家を經巡つて飮み食ひしたといふ事が、物にも書かれてありますが、無智に乘ずに惡魔は、今もなほ絶えぬのであります。女よ賢かれと望むと同時に、只女は美しくあればよい、淑やかに見ゆればよいと、伴侶者の大切な人格を輕視する夫や家は、其の蟻の穴から、遂には一門の破滅をも招くことを、深く戒めたいものであります。

□寒氣に堪へぬ嬰兒

我が國の生産率が、この兩三年漸次低下し、且つ小兒、青年の死亡率の増加を、見ることは由々敷問題として、心ある者は其の原因を探究して居ります。今年はわけて劇しい寒氣に、一般に死亡多く、殊に嬰兒の死亡が多いといふのは、痛ましい事實であります。例年寒中は上流社會の死亡多く、梅雨の頃は下流社會の死亡が多いといふのは由來風の子と云はるゝ小兒は、多少防寒に缺くる事があつても強壯な體質ならば、何の差障りもなかるべきでありませうから薪炭の高い今年とても、下流社會の兒童には、何の不自由も及ぼさなかつたでありませう。却つて冷たい風にも當てまいと、厚い衣で包み、ストーブで暖めて置いた上流の兒童に、人工で防ぎ切れぬ寒さは堪へ難かつたのでありませう。寒さにもえ堪へぬ弱い體質は、また纎弱な其の母の體格を思はせます。音樂會や演劇に出入する婦人を見てもその服装は、現代式に思ひ切つて華やかに、大膽な模樣を附けて居りますが、體格はなほ几帳の陰に在つた昔の儘の綺羅にも堪へぬ型が多うございます。何れの女學校でも、體育の時間を特に設け、生理衞生を講ずるにも拘らず、其の効果の擧らぬのは如何なる譯でありませうか

□健康術

私の友人が學校で三年學んだ生理、衞生の講義より、僅かに十數時間或る家庭衞生の講習に學んだ智識の方が遙かに實際に役立つと申して居りましたが、今日の學校は、往々死學問を授けて居ります。生理、衞生の講義を聞きながら、我が身體を知らぬ者は澤山にあります。病氣は天變地異の災害か何ぞのやうに不慮の間に來るもの丶如く、一種の愕えを以て生活して居る者が多うございます。然し私は

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

この頃自分の實驗上から切に感ずる事は「人の身體は少しの手入れに、病氣を未發に防ぎ、健康を増進することが出來るものである」との事です。もし婦人が化粧の術や髪容に心を遣ふ幾分なりとも、わが身體の稍々奥深い所を觀察して見たら、如何でせう、其の血行には支障がないでせうか、其の筋肉には、異狀を認めないでせうか、もし少しでも常態でないと見た折にはこれに我が智識、我が手を以て手入れする事は容易でありますかういふ用意を與へるには、決して三年四年の歲月は費さずとも、人體の構造と、その完全な健康狀態と、健康を支障する一斑と、これを取除く簡易な方法とが解ればよいのであります。かういふ智識を持てば、假令自ら病氣を治癒することは出來ないまでも、大事に至らぬ先きに醫師に頼ることが出來る便宜がありませう。一人の病氣は家族を不幸にし、それ丈け國家の活力を奪ふことになります。娘に持參金を持たして嫁入らすより健康を保つ術を授けて遣る方が遙かに慈悲であります。

□生活の研究者

米國大統領ウヰルソン氏が、フーバー氏を擧げて食糧監督とし、あらゆる方面から食糧の研究を遂げ、何時一切外國からの輸入が杜絶えても、國民の生活を立派に獨立して支へて行かれる道を講じられました。當時實際に最も經濟的の生活を續けて居る人を求めました折、其の選に當つたのは、寡婦にして、五人の子女を教養して居る一婦人でありました。この貧しき婦人は早速永年の經驗を提げて、當局に出頭し、大臣等を前に控へて、滔々其の所信を述べて、大に當局者を稗益したといふ事であります。日常生活を學校として、學んで倦まざるかういふ婦人は、また常に新鮮な元氣を蓄へて、幸福な生涯を送つて居る人と申すことが出來ます。日本にもこの種の主婦が多くなつたら、たとへ臺所を天地としても婦人の頭腦は啓け、延いて家庭の子女に及ぼす教養も立派に行はれるやうになりませう。

□増税案の否決

寺内内閣より今期議會に提出された新税増税案は豫想通り、政友會の主張のやうに、所得税酒造税、戰時利得税を認めたのみで、他は皆否決されました。これによつて政府の經綸に狂ひを生ずる事は餘儀ない事でありませうが、然し議會が民福の爲めに權威ある反對を試み、遂に其の主張を貫いたのは、私共にとつて、議會が國民の代表である事を思はせ、初めて親しみを覺えさせました。殊に議會が認めた所得税や戰時利得税は、物價騰貴に苦しむ一般の人々には負擔させずに濟むものであります。酒造税に至つては、益々其の税を高めて、經濟上からも禁酒する者が多くなれば國家の福祉であつて、心ある者は議會のこの處置に双手を擧げて贊成するでありませう。

□市場と品質選び

女子大學櫻楓會では近く第三回の格安慈善市を開かうとして居ります。なほ品川には、早くも公設市場が、開かれやうとして居ります。市場が開かるゝに就て、痛切に必要を思はせる事は、主婦の品質を選ぶ目の高くありたい事であります、價計り安くても、所謂くいわせものを買ひ込むやうでは、却つて不利益であります。しかも商業道徳の低い今の商人は、玄人筋に賣れない品を持ち出して、奥樣連を瞞着しないとも限りませぬ。

（三四子）

* * * *

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ふりかへり見る
日本の文明
―事新らしく目に入る其特徴―

一柳まき子

女史は一柳子爵の令妹で、九年間米國に留學され、昨春歸朝された方であります。米國ではブリンマーに四ケ年、其の後ニューヘブンに移つて、エール大學に、學ばれました。

□進んだ家庭敎育

米國と一概に申しましても、僅かにこの小さな私が見聞した範圍に過ぎませんが、彼の地の文明がどこに根ざして居るかとお尋ねになれば、其の家庭敎育によると申し上げたいのでございます。家庭敎育と申すのは、強ち高い敎育のある主婦が、際立つて子女を敎育するといふのではなくて、別段學校敎育はなくても、頭腦を使つてお家持ちをして居る其の經驗が、云はず語らずの間に子女を敎養して居るのです。お客があれば、家族は團欒して其の話を聞いて、子供迄が知識を擴めるのを喜んで居ります。勿論どこの國にもあるやうに、時に異論を吐く人があつて、近頃は分業の世の中故子女の敎育も亦敎師に一任するに若かずといふやうな意見をも見たことがありました。これに對して或る敎授の夫人は早速駁論を送り、「家庭は社會の雛形であつて、學校のやうに時間表を作つて、規則的の敎育をしない處に、却つて子女が成長の後社會を知る素養を與へるに、缺くべからざる敎育の機關となる」との意味を申して居りました。

□各國人の貢獻

なほこれは誤つた觀察かも知れませぬが、米國が駸々として進歩して行くのは、多數の人種が寄り合つて、各其の特徴を貢獻し合つて居る處にあるのではなからうかと考へられます。道普請は伊太利人に限ると申しますが、物質上にも精神上にも、各國人の特徴が、丁度二つの齒車が喰ひ合つて居るやうにぎつしりと調和して、人世を更らに豐富に鞏固に形成つて居るのであります。かういふ有樣を見ると、つくぐ神の傑作である人間は、たとへ皮膚の色や言葉は違つても、其の本性には變りなく、各與へられたる自由の意志の下に、一大調和の行はるべき黃金時代が、將來に待つやうに思はれます。歐洲の戰亂を見ても、まだ不完全勝ちの人類が、齒車の齒の組み合せに邪魔になる部分を磨り減らさうと、頻りに磨擦して居るかの如く思はれます。戰爭の慘禍は、悩ましい事に違ひありませぬが、やがて世界の人類が、地球上に手を接ぎ合つて、平和の歌を唄ひながら、一つの大きな目的に向つて進み得る幸福な時代が來るのではなからうかと思はれます。私共日本人もこの世界の一角を占むるものであることを自覺して世界的の一種の運動に參加し得る用意がなくてはなりませぬ。

□日本の文明

米國での友の一人は、「日本の文明は却つて歐米よりも進んで居る。その一例を擧げれば日本の戸障子は、引力に逆らはずに自然を利用して居るが、歐米の戸の開閉は、引力に逆ふ爲めに却つて手數な機械の仕掛けを要するのだ」と申したことがありましたが、其の賞讃は敢へて當らずとしても、日本人が何んでも自國のものゝ價値を認めずに、これを捨て去つて、外國の慣習に一足飛びするのは、深く考ふべきことであると思はれます。私は美術には何の素養もありませぬが、この頃日本の繪や手

三

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

工品を見て熟々捨て難い長所があると思ふのでございます。馬の繪を描くにも、一筆が背になり、また一筆が腹になり、しゆつと一本跳ねたのが尾になるのは、油繪のブラッシで、實物の

四

やうに丹精を凝らしたものと違つて、非常に暗示的であります僅かな線で描かれた畫を見て、想像の豊かなものには、生きたものゝやうに思ふことが出來るのです。刺繡なども呉服屋の店頭にあるものを見て世界に比類なく進歩したものだと存じます

□特徴の發揮

更らに精神上から申しても、私は基督教信徒になつても、武士道の精神を捨てゝ、別の道に入つたとは思はれませぬ。その精神の上に更らに何物かを加へたのであります。生命にかけても精神を守ることは、今でも同じであります。から考へれば長い間の歴史や教養が生んだ日本の文明や精神は、世界の市場の評價に照らしても、敢へて遜色のないことが多々あるのです私共が世界と手を接くことが、強ち同じ色彩となる謂ひではなくて、却つて其の特徴を發揮して、世界に貢獻するのであることを忘れたくないと存じます。

私の受けた感化（六）

四ケ年起居を倶にした 奥村五百子刀自

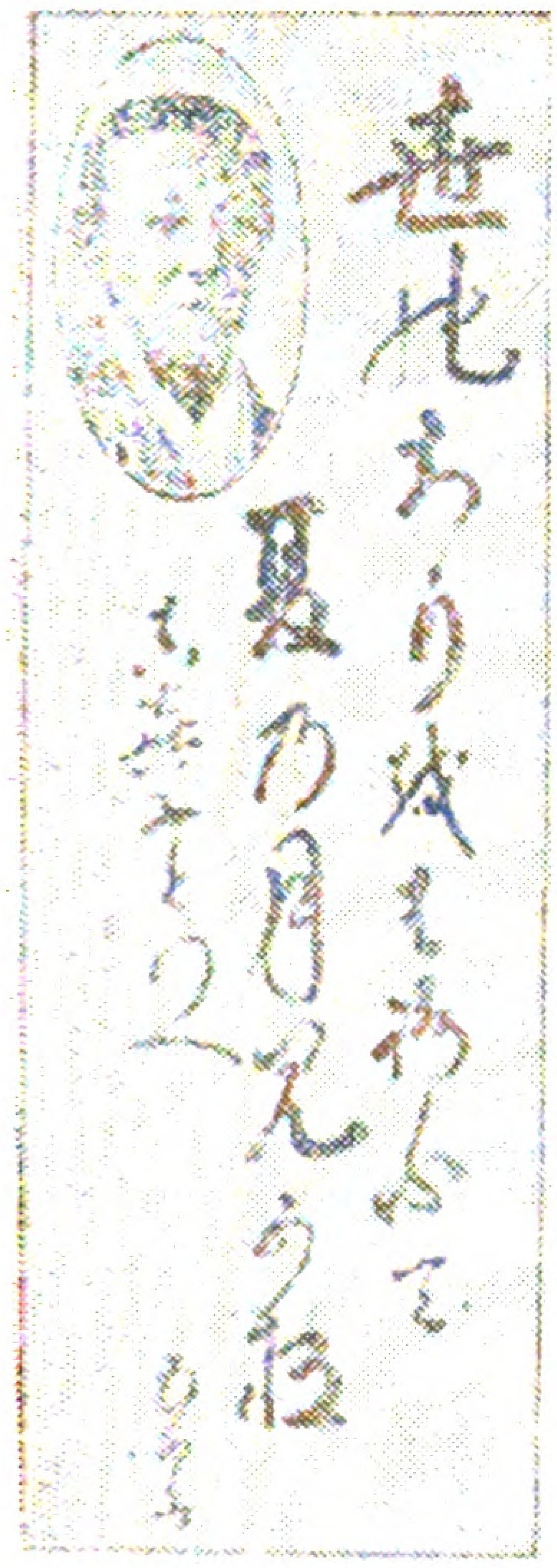
富樫眞喜子女史

▲婦人の半襟一掛の儉約を說き、臺處の隅、紙屑のしまつからしても、何か婦人の微力を合せて仕事の出來ない法はない、と力說した、男まさりの氣丈なお婆さん、奥村五百子刀自逝いて十二年、彼女が生んだ愛國婦人會は、其意志のまゝにはぐくまれて、今や婦人の團體として、最大なるものとなつて居る。同會の庭前に、珠數片手に直立せる、刀自が像はさながらに、會員等のつよい鞭撻のしるしと成つて居る。

▲大事を成すものは小事に忠である、國家の爲といへば大きい樣であるが、刀自は國家の爲に紙一枚の使用にも心した。皺があれば鏝で延ばす、小布はどんな小さなものでも、繼ぎ合せて袋を作つた。或は丹精な裏地とした。男の樣にのみ思ひなされて居た刀自にして、實に此樣な細心微細な、やさしい美しさがあつた。自らに嚴にして慈善をなす、其美德は人生美の極である。至誠と不撓不屈は刀自の生涯を一貫してゐた。

▲かつて四年間の歳月刀自と寢食を共にし、高邁の理想と主義のために諸國を經巡つた、富樫まき子女史は目下大阪愛國婦人會支部幹事として活動して居られる。刀自に尠なからず感化を蒙つた女史は、時々思ひ出した樣に刀自の噂をされる。起居を共にされつゝも、お二人の經濟に全然別のものであつた。夜寢る前に必ず其日の計算をして帳簿記入を怠らない。たてかへの金は必ず返却する。少し位の病氣の時でもこれは怠られなかつた。親しい仲にも金錢は他人として嚴であつた。此點にも刀自の俤は彷彿してゐる。

▲尙人に知られない刀自の美點は、病氣の時であつた。どんな病氣の時にでも、人に逢ふには、のどかな壯健さうな容子で應待せられた。持病の胃腸に惱まれた折など、旅行鞄の中には必ず青山博士の處方箋と煎米を鑵一杯、吐く時の用意として金盥油紙其他の藥劑等が潜んでゐた。かうして人知れず嘔吐や下痢に惱みながらも、一度演壇の人となれば、全く生々とした會長であつた。誰か刀自の旅行鞄の中を知り得る者ぞ。刀自は信仰の厚い佛教徒であつた。常に東本願寺光演法主より賜つた扇子をこよなくめでて居られた。蓮を畫いた扇面を眺めては、死後は此淨土へ行かるゝ事を確信して居られた。そして現世の其身は一意專心國家の爲に捧げられたものである。



世のちりをはらうて夏の月見かな　五百子

眞喜子どのへ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

――食糧研究（四）――

我家の玄米食

柳八重子

我が國人の主食物とする米は、新らしい研究から申しても、玄米に限るといふ事は、前號掲載の高木眞一氏の研究によつても明らかな處であります。玄米がよいとしても、炊き方極端の心得が必要であります。從つて其の實驗家を探されました、幸に柳夫人の周到な用意の下に、久しく經驗された事を聞く事が出來ました。

□釜蓋の裝置

玄米食を試みはじめた時は、諸家のお說により、いろ〳〵の炊き方をしてみました處がいづれも慣れない爲めにあられのやうにばら〳〵して嚙むに骨の折れる御飯が出來ましたが、だん〳〵慣れて今では炊くに手もかゝらず、少し柔らかめの出來工合で粘り氣もあり、舌ざはり、嚙み心地もよく「これが玄米なのでございますか」と初めての方がいつも申されます。

竈は瓦斯を用ひて居ります。釜の蓋は普通の厚みのですが、炊く時にはその上に五百匁程の重量を載せます。そして釜蓋の眞中に穴をあけ、杉箸を少し削り細めたものを栓として、外に晒布を一巾、釜の緣をくるりと廻すだけの長さに切つて備へて置きます。（釜蓋の穴はあけないでも出來ぬ事はありません）

□炊き方

玄米はほんのごみを去るだけに洗つてすゝぎます。決してとぎません。そして米一升五合に、水二升五合の割合にし、釜の緣へ布を四つ折位にして掛け廻はして蓋をします。火加減は普通にして沸騰しかけた時に注意して今ふき上らうとする時に栓を拔いて見てゐます。おねばがこの穴からふき上り初めたらば、瓦斯の栓を閉ぢ、同時に手早く釜蓋の栓も塞ぎます。其儘卅分間置き、再び瓦斯に火を點じて二三分經つた時又消します、それから五分後に釜を下して十分間程むらしてから櫃に移ます。

□野菜勝ちの副食物

玄米によくあふ副食物は、肉類よりも野菜がちの取合せがよく、甘い味よりも鹽からい味、柔らかい質よりも嚙みごたへのある質が特に美味を感ずるやうです。玄米をお用ひの方が云ひ合せたやうに賞味なさいます鹽鮭は勿論のこと、總じて鹽もの、干魚類を香ばしく焼いたのは誂らへ向きと申されませう。海老や貝類の佃煮も結構です。生魚ならば味噌漬にして焼くか、又は油で揚げにして大根おろしでたべる方が玄米の味に適します。野菜はなるだけ數種とりまぜて調理したものがよく、けんちん、のつぺい等は冬期は殊に暖かでようございます。そして油をつかつたものを一種は絕えず作つて置きます。きんぴら牛蒡や、ひじき、ほうれん草の油いり、その他胡麻あへの類をよく致します。ひじきなどゝよく云はれますが、よくふやかして胡麻油でよくいため、醬油をたつぷりさして煮込みますとおいしいと思つていたゞきます。油揚を刻んで入れてもよく、ベーコンを刻んでその油でいためてもよいものです。すべて油いりの類は鹽味をつよくつけると油氣が輕く、氣にならなくなります。人參、蓮根、慈姑等を別々に擂つて、つなぎに葛を少し加へ團子にまるめて油であげて置いて汁に浮かせてもよいのです。煮豆もかはる〳〵一種は煮て置きます。昆布を入れて煮た大豆など殊に妙です。黑豆にて

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

りごまめ、數の子等も時節かまはずいたします。かうした昔の食物は、たゞ一年一度の儀式にばかり用ひられ來つたのを、玄米飯のお菜として今の世の食卓に上せられるといふことがまたなく味深いものに感ぜられます米を精げて食べる風のまだ始まらなかつた頃には、榧の實や、干栗や、豆、ごまめなどがどんなにか御馳走とされた事でせう

口嗜好の變化

私共では半搗米は數年前から用ひて居りましたが、玄米は主人の好みと、勸めとによつてのことで、家人は聊かお附合ひの氣味もあり、主人も始めは半搗米と代る／＼に炊くことを辛抱したりして、だん／＼に玄米食に引き寄せてしまひましたのです。それは昨年の十二月以來のことで、此の頃では子供等迄がたま／＼白い御飯をたべますとおいしくないと申します。又玄米をたべてゐますと、自然副食物の好みが變つて參ります。私なども幼い頃から野菜嫌ひの癖がありましたのが、近頃ほんとうに野菜の味を好むやうになりました。從つて食物が偏らなくなつたゝめに此の頃では健康を殆んど完全に把持し得るやうに思はれます。又久しく便秘に惱んで居た老人が、この頃そういふ障害を一向感じなくなつて、血色が非常によくなつてまゐりました。

私共は斯ういふことを信ぜられます。玄米と斯樣な副食物を食べ得ない人―そのために、胃腸に障害を起すやうな身體は、たしかに健康ではないと。ところで胃腸があまり確かでない人が（それも程度によりますが）斯ういふ食物を始めやうとする時又恐は／＼食べて見るなどゝいふ時には、特に左のやうな食物を添へて食べますと一向障りがございません。

口天然の消化劑

なめみそといふものを田舎ではよく作つて蓄へて置きます。兼て芝三田の醫師奥山伸氏が斯ういふ食物をすべての人に勸めたいものである。天然の消化劑、藥品ではなく、生きた、强い効力がおいしい味になつて食慾を促すやうな、そして極めて安價な食品であると熱心にお話下さいました。その時麥麹をわけて戴いて試みたのが始まりで、その後いろ／＼な作り方をして絶えず食べて居ります。

口なめ味噌の作り方

作り方は先づ小麥麹をもとにして、種々な材料を加へます。大豆をよく煮てさまし、そのとろりとした、汁で鹽をとかして豆とゝもに小麥麹に加へよくかきまはします。これに好みの野菜、例へば人參、大根、蓮根、鹽漬の茄子、生姜などを刻んで加へます。鹽漬の紫蘇の實もなくてならない香味です。甕にでも作つて木の杓子で時々攪きまはして、平らに均らしてよく蓋をして、冬期ならば一月から一月半位置きますとよくなれて香のよい味が出ます。小麥麹の半分だけを大麥麹にしてもよく、又米麹を麥麹と同量位加へますと、甘味になります、昨年暮れにこはだの粟漬を細かく切つて白菜の鹽漬と一所にこの中へ加へて見ました。鮭の干ものを燒いてむしつて入れてみた事もあります。中々珍味でした。お酢に使ふ種類の魚ならば鹽をあてゝ加へるときつとよいだらうと思はれます。

又或る食通の夫人から別法を伺ひました。麥麹から作るかはりにひしほを漬物屋から求め、人參、蓮根等は刻んでざつとゆでゝ冷まして加へます。そして食鹽又は醤油をよい程に加へます味淋を加へれば一層よい味になります。これならば一兩日のうちに食べられます。これから暖氣に向ふ時節にはこの速成の方が便利でございます。麥麹は漬物屋にはあまり出て居りません麹屋へ行けばいつでもあります

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

再生を哺む
婦人ホーム
―ドラマティックな乞食娘の上―

**

赤坂乃木坂を眞直に下つて、左の突きあたりに、たつた一字「岸」といふ標札が出てゐる。家の中はひつそりとしてゐる。けれども同じ年輩の娘達が、思ひ〳〵に骨身惜しまず働いてゐるのが普通の家庭とは思はれない。

娘達はにこ〳〵絣の着物を着て、袂を兩脇から突込んで働いてゐるのもあれば、紺絣の上つぱりを着て、臺處から風呂掃除座敷の掃除迄、各々の受持を負けまいといふ氣で、せつせと働く。一番奥の八疊の間に、ぢつと愛の眼で娘等を見遣つては、無言で心の中に祈を囁いてゐる三十六七の婦人が居る。『先生今日はこれだけお拂ひをいたしました』年かさの娘は、かう云つて外出から歸つて來た婦人に、其日のあつた事を洩れなく報告をする。岸先生は此家の主である。憐れな娘等を援ふ婦人ホームの主任なのである。

**

婦人ホームは、基督教婦人矯風會の一事業として、昨年の夏此家を借りうけ、此處に迷へる人の子、或は警視廳の手に援はれた娘等を、洩れなく連れ來つて、神の愛に、若き芽生へを復活させやうといふのが目的である。警視廳のこはいをぢさんの後ろに、小さくなつておど〳〵して連れられて來た子供等は、此家の温い空氣に浸つて、始めて人らしい感じと、光りの世界とを見るのである。一ヶ月二ヶ月、此家に育てられて、家の中の萬端を知り、性質もおとなしくなつたと認められたものは、どん〳〵女中奉公に出してやる。女中に出たならば働き詰めのつらい日許り續くのだから、といふ心から、此家では、一切彼等の上に自由な自治制度を與へて居る、働けとかかうせよとかいふ、命令的な事は一つも云はない。一日の經濟も渡したなり、何を買つておかずにせよと命じた事もない。相當に彼等は考へ相當に役割を定めて、彼等自身で動いてゐるらしい。

『娘等の出入りの多い時は、私ほんとに眠れませんよ』岸先生はかう云つた。警視廳から連れられて來る中には、掏摸泥棒はもとより、淫賣女郎、今迄椽の下に生活してゐた乞食も居る。けれども彼等も一様に良心は持つてゐる。愛を以つて接すれば必ず感銘する心を持つてゐる。掏摸泥棒と云つた惡るい者程役に立つ。そして一面に感じ易い可憐な心を持つて居るといふ。

それはもう去年の暮であつた警視廳から連れられて來た乞食があつた。十八といへば人生の花、美しかるべき乙女であるのに、目はどろんとして口許にはしまりがない、鱗の様に垢に塗られた體は、あらめの様な衣服からはみ出て見えた。誰の眼にも人間の一人とは思はれなかつた。

**

ホームでは直に彼女を風呂に入れた、垢の鱗を去つた彼女の體は實に美しかつた。自由に發達した其肉體、働かざりし手は大理石の様であつた。暗い橋の下から、始めて疊の上に布團を敷いて寢る生活に入つた。彼女はどんなにでも働いて見やうといふ意志を持つた。彼女はやが

七

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

てある家へと奉公に出た。併し間もなく奉公先から戻された原因といふのは、惡疾惡臭といふのであつた。ホームでは直に病院へ伴れて行つた。乙女は恥しさに堪へられず、醫者の隙を窺つて遁走してしまつた。それつきり彼女の行方は誰にも知れない。「淺草の泥水にでも入つたのではあるまいか」岸先生はかうした懸念から、夜中の一時頃迄、淺草の心當りを索し廻つた。杳として彼女の姿は今以つて誰も見ない。「矢張り橋の下が私の世界だ、働かなくても食べられる、臭くても誰も嗤はない…」遁走する瞬間、彼女の心はかう云つて叫んだであらう。ドラマチックな乞食の乙女を、私は飽かず追想した。

＊＊

これ程自由な結構な境遇に置かれてあつても、彼等に一番苦痛を感じさせるのは、金が自由でない事である。勝手に煎餅か鐵砲玉の買食ひが能ないのが、最も恨みであるらしい。も一人遁走した少女掏摸がある。彼はつむじが曲つてゐただけ悧巧で物事がよく分つた。彼少女も矢張りどんなこの自由の利く、掏摸の仲間へと立ちかへつたのであらう。（隹子）

恩賜の校舍

大妻技藝學校の榮えある落成式

▲麹町區上番六町の假校舍にあつた大妻技藝學校では、兼ねて山階宮より恩賜の新校舍落成を告げ、十一日の紀元の佳節をトし、午後零時三十分より、新講堂に悦ばしい落成式を擧げた。新しい校庭の木の下に、綿細工の二羽の鶴が、來賓の目を驚かして居た。奥の二室に飾られた生徒製作品の目事さ、刺繍の掛物や額や、手製の植木の下に、細工物の猿やカンガルーが居る、つまみ細工に造花に、壜細工に、小さき手に成つたものゝ餘りの美しさに來賓は賞贊の辭を吝まなかつた。

▲君が代の聲ほがらかに、式は始まる。校主の報告、校長の式辭、生徒卒業生總代の祝辭等あつて、かたの如く式は閉ぢられた。此日かしこくも、山階宮大妃殿下の台臨を忝うしたのである。

▲式場を出でた一同に、狹き廊下に整列して、殿下を迎へ奉つた。殿下は階下の製作品を御覧の後、白襟紋附の校長大妻コタカ女史の先導にて入らせらる。此日妃殿下には菊の紋つきたる鼠色のお召を重ねられ、なぐしには、詰めたる御束髮に結び給ひ、設けの席につき給ふ。兼ねて御待ち申上げし餘興の幕は開かれ、狂言末廣の、裃の爺さんがうやうやしく出で來たれば、殿下にはいさゝ興がらせ、御微笑をさへ滋へさせられ、絶えず舞臺の方に御瞳を注ぎ給ふ。長唄、琵琶、三曲合奏等、數番の餘興を見そなはせられ、殿下にはいさ御滿足氣に、夕暮の寒空を御馬車に召して、御歸邸あらせらる、あまりに他所にお成りのない大妃殿下の御台臨を仰いだのは無上の光榮である、と同校の一同は悦び合つて居た。

生徒募集

家政部（四月又ハ九月入學ヲ許ス）
裁縫部、手藝部、實業部
土曜日曜部、手藝講習部
（以上各部共毎月入學ヲ許ス）
個人教授
詳細郵劵三錢要ス
東京市麹町區上六番町七
私立 大妻技藝學校
電話番町一二二〇番
振替東京三一六〇九番

細谷齒科醫院
診察時間 自午後一時 至同 九時
細谷ひで子
四谷區麹町十一丁目十二番地
細谷ひで子

東京 女子醫學專門學校 生徒募集
○募集定員第壹學年壹百名○入學資格高等女學校卒業
○入學願書提出期限三月三十日限
○詳細ノ規則ハ郵劵參錢ヲ要ス
東京市牛込區市ヶ谷河田町 電話番町二〇一九、二九九七

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

（六）日本に唯一の 女子醫學專門學校

▲日本にたつた一つの女醫の學校があります、牛込區市ヶ谷河田町に一角をなした、東京女子醫學專門學校がそれであります。病院と寄宿舍と校舍とがごつちやになつて細そい廊下でつながれ、白衣の人が行きかふかと思へば、折目正しい袴と黒の紋附を召した女醫の先生が、病室へと急ぎます。夜中にお産で起されるのも三年四年の實地研究を許されて居る人達です。附屬病院は一ヶ所、麹町區飯田町に至誠病院があります。此處には校長吉岡彌生先生が、專ら治療に從事せられ、施療部も置いてあります。內外科、産科、婦人科、小兒科、耳鼻咽喉科等隨意に學生等の研究設備は整つて居ります。

▲入學資格は四ヶ年以上の高等女學校卒業者、又は同程度の學力を有する者と檢定せられたる者としてございますが、何にしても頭腦を要する學科のみでありますから、よほどの明晰なる頭腦と强固なる意志とがなければ、此學校の門をくゞり拔ける事はむづかしいのであります。

▲人樣の命を預るのですから、親切はもとより、凡て人格が優秀であらねばならぬとは、常々校長吉岡女史のおさとしであります。醫は仁術であります以上、婦人には最もふさはしいと自ら實地に示された我が女醫界の權威者を校長と戴く生徒等は、誰一人として自己の進むべき道を信じない者はありません。近くは當校の出身者が、ビルマに行つて好成績をあげて居ります。目醒めた支那の婦人等も、擧つて女醫たらんと、此學校に入り來る者が數を增して居ります。寄宿舍の明るい電燈の許に、机を並べて未來の女醫等は、病理解剖學だの、藥物學だのといふ、少し前の婦人の頭には思つても見なかつたむづかしい本の首引きをして居ります。

▲理窟つぽい學理や氣味の惡い解剖に、氣の弱い者は、時々あき〱として來ます。そして學期末には試驗に追はれる、四年間の課定を終つても、直にそれで醫者でありますと、玄關をかまへる譯にはゆきません。最後の關門として檢定試驗が控へて居ります。かうした難關を經て漸く醫者らしい色彩だけが加へられますが、まだどうして、若い一個の婦人に安心して命を預けに來る者はありません。病院なり學校の研究部に居て、實際に實習を重ねる必要があるのであります。

『ほんとうに私達は多くの山を踏み越えなければ、社會に立つ事は出來ないんですもの！』卒業間際にある學生等は、かう囁き合つて居ます。彼等には嬉しさと不安とがこんがらかつて居るのでせう。

▲女醫の集りと云へば定めて校內は試驗管と藥の香のみであらうと想像なされば間違ひです。校長先生の流れを汲んで、彼等の多くは皆雄辯で多趣味で、面白い生活をして居ります。創立記念日などには、壇上に立つた各々の生徒等は水の流れる樣な辯說で、云はんとする意志を心のまゝに述べて居ります。もしそこに餘興の幕でも開かれたならば、しかつめらしいお醫者樣の玉子とは思はれない、藝者の多いのに、來賓等のお腹の皮をよらせるでせう。

廣告

御召 織式 縞染
弊店の特色
△古手物モ新規同樣ニ相成候
△出來期日ハ最モ正確且ツ迅速ヲ旨ト致シ候
△御註文ノ際ハ御一報次第早速店員御伺御用命ニ應ズベク候
中澁谷六百十八番地
（玉川電車通西鄕邸前）
百足屋染物店
平田孫太郎

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

人生の蕾の時代を保護する教育

日本少年寮々母　奥宮加壽子

□大正の母

私は前後十五ケ年百五六十人の少年青年をお預りして、常に感ずる事は、これ等の男兒が、境遇、遺傳、體質等により、十人十色の性質を持つて居りますが、もし一人一人に沒頭して理解し、心ゆく計りの同情を注ぐことが出來たら、何んな人間も感化し得ないことはないと信ずるのでございます。從つて母がこの深い愛を以て、教育の方針を誤らなければ、世に墮落者はなからうと思はれます。昔は母は十五歲以下の兒童の保護指導者のやうに思はれて居りましたが、今は却つて十五歲以上二十歲の青年時代に最も母の指導感化を要することが解つて參つたので、大正の母は、其の時代の青年の無二の理解者、同情者でなければならぬと思はれます。

□青年の最も喜ぶ事

十五歲から二十歲迄位の青年の一番喜ぶ事は、人に理解されて、同情を受ける事でありますどんな青年も、其の本心は純潔無垢なものと固く信じて居る私は、何か子供に間違ひがあると「可愛想に、あなたの病氣、あなたの習慣、性癖がさうさせるのだ」とお世辭でも愛嬌でもなく、眞から同情の言葉を注ぎますと、多くは後悔を致します。或る神經衰弱の廿歲計りの青年が、何かと云つては「今から退寮します」と私の前に來ましたその度に私は「退寮したいなら止めませんが、あなたの退寮は感情がさせるので、本心に立ち歸つたら、さういふ無分別は起さないであらうに、惜しいことだ」と云ふと、急に樣子が變つて退寮を思ひ止つたことが幾度もありました。これなどは著しい例ですが、どんな子供も、「あなたの本心は直しいのだが、習慣や病氣や境遇が誤らせるのだ」と同情すると、男泣きに泣いて凡てを打開けて話します。

□習慣によつて救ふ子

元來墮落し易い傾向を持つて居るのは、頭腦の惡い人に多くさういふ子供は、大人の指導する處、要求する處も分り難いので、感化が極めて爲難うございます。然しこの種の青年の指導には、深く考へる暇もなく、自然の習慣が、或る目的地に導くやうに、實行の方面を繰り返へし、よい習慣をつけて行くことです。

□最初信頼を得るやう

然し青年を理解し、同情を注ぐにも、先づ最初青年が安神して打明ける態度になるやうに仕向けなければなりません。その爲めには、私は初めの間は、殆ど叱りません。そして眞實の親心で短所をも觀察して居ります然し同情し放しで、波のまにまに任せては駄目で、雜談の間にでも、此方で引上げては釘を打つて置く根氣がなければなりません。そして言葉丈けでも、習慣丈けでも、知らず識らず導かれて居るやうにありたいものです。

□愛の對象

十五六の背が延びて、聲の變る時は、どんな模範生も、多少動搖する時です。一方に獨立心がめき〳〵と頭をもたげると同時に、他方に強く愛の對象を求めたがるのです。この時の愛の對象如何によつて、人格が低くも高くも岐れるので、大切な危機であらうと思はれます。もし母や姉、其の他年輩の婦人が、高潔な愛の對象となつて、この

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

時代の青年を理解し、其の性格となつてやる事が出來たら、必ず堕落する憂ひはありませぬ。そして其の愛の對象を更らに進んでは偉大な人格や自然や神に結び付ける事が出來たら、どんなに幸福でありませう。偉人の傳記を讀んで起つのも、この時機であります。宗教的情操に燃ゆるのもこの時代であります。梶を取る者には非常な緻密な注意が要りますが、この時代こそ人生の蕾として最も美はしく、尊敬すべき時であらうと思はれます。

口運動の奨勵

なほこの時代の青年には、運動を奨勵します。思ひ切つて運動して、すつぽりと汗になつた瞬間は、實に無我の心地であると申します。それ故無我の快さを教へる時には、いつも運動の後の瞬間のやうな心地と申すと、よく解るやうです。そしてその心の狀態がどうか永く續くやうにと、無我の憧憬を誘ひつゝ、次第に黙想に入らせ、寂清の囚はれからも、よくその黙想によつて脱却する事が出來るやうな訓練を與へて行きます。

梅見頃の流行

—襟—召物—コート—帶地等—

▲梅一輪宛の暖かさ、人の氣も何となく輕やかになりました、今春の流行界を探らうと、先づ日本橋は三越、白木へと足を向けました。店員の說明と店の陳列とをてらし合せて、ざつと書いて見ます。

▲襟元を飾る半襟から申しますと、地質は相變らず錦紗縮緬の全盛で、色合も思ひ切つて派手に〳〵と進んで參りました。けれども重いこつてりとしたものよりは、春先き殊に梅見頃はどちらかと申せば、薄い瀟洒な物が好まれて居ります。お若い向には、矢張り青磁、鬱金、下火とはいへ、紫や藤もかなりの勢力を占めて居ります。年増向では、鼠、茶等の系統が中心であります。模樣は絞り應用の數寄を凝らしたもの、上品向には刺繡の花模樣、麻の葉のだんだら浪に水玉、横段暈更紗、匹田手綱に刺繡入の梅をあしらつたものなど、精巧なものが多うございます。お値段は普通一圓位から三圓位迄が不斷用で上物になりますと五六圓から七八圓迄でございます。

▲次は召物の晴着から申上げます。色氣は、上衣は縹色、下着は錆鳩羽と云つた樣な處が、二十歳以上のお若向に迎へられて居ります。模樣は寫生でも時代物或は慶長模樣でありましても凡てぼかしが非常な勢力で流行つて居ります。そして今迄の樣にほんの裾のみではなく、二尺五寸からの高さになりました。附下模樣と云つて、上方が細かくて、下へ行く程大きくはつきりと現はれたのなどが、受けて居ります。令孃として極上品なのは野明紫であります。これに重ねる下着は住吉鼠などふさはしうございます。粋向としては新納戸、俗に新橋色と申すのなど、袷及び單衣兼帶には悅ばれる樣です。

▲コートは多く大島風のお召が漸時流行つてゆく傾向であります。近頃は銘仙でも上等を一重ね揃へやうとするのには、五十圓からかゝります。銘仙も絣になりますと、工賃が廉いので、十七八圓、縞物のずつと安い處が七八圓であります。散歩着位には近來紺大島が十七八圓で實用向として悅ばれて居ります。

▲帶地の上等は糸錦であります無地に刺繡をしたもの、或は有職模樣の華やかな、唐織の上品な、何れもクリームか青磁などの地色が上品であります。平常向としては、切ばめ模樣も妙です。唐繻子に刺繡で好みの模樣が、上品にも粋にもとり〳〵であります。

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

熱を除るに妙を得た豆腐

―肺炎の熱を除つた經驗―

てい子

この頃私は劇しい肺炎を致しまして、熱が四十度内外を往來して居りました。醫師は氷袋を肺や脊や、枕に置かせましたが、衰弱して居る身體には、呼吸が詰るやうに、この氷の重さを感ずるのでございました。

それでふと思ひついたのは、豆腐の濕布で熱を除るといふ事でした。先づ豆腐の水をきり、鉢に入れ五分の一程のメリケン粉を混ぜて、箸でよく攪拌し、これをガーゼに手で薄くのべて患部に當てるのです。熱を吸ふと丁度この豆腐が酒糟のやうになりますから、それを度として、また取換えます。ガーゼは押への爲めに當るので、無くてもよいのです。かうしてからは胸も輕くなり、冷やすのが平均に行くので、誠に心地よくなりました。その上に玄米スープ椎茸、蓮を入れて煎じたものを飲みましたら、通じがどん／＼あつて、熱は見る間に除れました。初めの間は、看護婦は寧ろ嘲り顏に見てゐましたが、死ぬとさへ思はれて居たものがずん／＼回復するので、後とでは感嘆して居りました。

枕丈けはこの場合も氷枕を使ひました。氷袋の上に新らしい青菜をさらつと敷きましたが、誠に好く覺えました。さしもの重患が、思つたより早く癒えた喜びを、同じ惱みを持つ方に、お知らせしたいと存じて、經驗を記しました。

春の小鳥

―鶯はその女王―

▲小鳥の唄に春の調べの通ふこの頃、小鳥屋の店先きも、賑やかになつて參りました。[illegible]紅雀つ、鶸鳥つ、頰白が狹い鳥籠の中に押しくらをして居るのも、愛らしいものです。この頃摩り餌のものさしには、目白、駒、瑠璃、双思鳥、頰白、鶯はその女王であります。蒔餌のものでは、十四末、文鳥、金華鳥、金絲雀等、磨餌、蒔餌兩方のものでは、鶉などが普通のものです。紅雀、キューカン鳥は舶來物として、この頃めでられるものです。

▲小鳥の餌は、小鳥屋で出來たのを買ふ方が、割合に格好につきます。摩餌などは、玄米や大豆を炒つて、臼で挽くことは、各家庭で少し宛作るのには、面倒で堪へられません。鳥屋から買つた餌に、青菜の摩つたのを混ぜてやれば、一番ようございます。

▲なほ小鳥の餌はいつも絶えぬやうに、入れて置くことが大切です。小鳥は食べる丈け食べれば分量は過さぬものですが、もし餌を絶やして、空腹にして置くと、一度にごつさ食べて却つて惡るいのです。

▲軒の鳩には粟をやるのが、一番ようございます。その玉子は、都會の料理屋で賞用しますので、數箇もあれば鳥屋にわざ／＼買ひに來ます。

十二

お化粧問答

問　お正月に餘り濃化粧をしましたせいか肌が荒れて困つて居ります、療法を。（芝　きみ子）

答　大分お顏や手足の荒れる爲の此頃になりますこと、お困りの方が澤山ございますやうですが、度々申上げた通り平素肌を大切にし、寒さを恐れぬやうに、なさらねばなりません。それには朝クラブ洗粉で御洗面の後、直に一番よくきくアレ止お藥用の美身劑クラブ美身クリームをお顏や手足に擦込んで置きますので、斯樣な簡單な方法で絶對に荒れを防ぐ事が出來るのですから常にお忘れないやうに、此方法をお勸め致します。尚お皹みになる前、幾分か多い加減に右のクラブ美身クリームをお塗りになつてお皹みになれば、お顏も手足も、荒れるやうな事は決してございません。

問　一番手早く出來るお化粧法をお教へ下さいませ。

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

貝の料理

手塚かね子

貝類の味よい時節になりました。殊に肉類の高價な昨今は、蛋白に富み燐を含む滋養の多い貝類を、多く食膳に用ふる事をお勧めいたします。

□蛤の千鳥燒　大粒の蛤を洗つて貝から身を離し、三つ四つを金串にさし、炭火で兩面を燒き、甘味噌か山椒味噌をつけます。甘味噌は味噌をよくすり、砂糖、醤油を少々入れゝばよいのです。山椒味噌にするには、それに山椒をすりこめば、よいのです。なほ體裁を心地よくする爲めに前にはがした貝殼をよく洗ひ、この中に盛つて出します。一人前二つ位で結構です。

□蛤の詰物　蛤を奇麗に洗ひ、沸つた湯の中に入れ、口のあくのを待つて取出し身をはがして少さく切り、馬鈴薯を小さく塞の目に切り、茹でゝ、蛤と等分に混ぜ、ホワイトソースにても、トマトソースにても和へます。これを貝殼の片側に詰め、皿に盛つて出します。應用としては、蛤と馬鈴薯にグリンピースなどをあしらひ、サラドソースにて和へればサラドにもなります。なほソースの代りに薄葛をかけても面白うございます。

薄葛は味淋一勺をにきつて（凡てにきるといふは半分になること）三勺位の出汁を入れ、醤油を少々入れ、葛を全體の半分位といて加へ、とろりとさしたものです。

□蛤のチヤウダー　湯が沸騰た中に蛤を入れ、口の開くのを度として取出し身を殼からはがし、汁の中に玉葱や馬鈴薯の輪切りにしたものを入れてよく煮、野菜が軟かくなつた時、前の蛤の身を入れ、ミルクを三分の一程入れ鹽と胡椒で加減して食へます。病人や年寄などに、殊に喜ばれるものです。

□蠣豆腐　これは茶碗蒸しの代りとして、それよりも上品なものです。先づ蠣を俎板の上にてたゝき、細かくどろ〳〵になつた處を器に入れ、蠣一杯に玉子一杯、出汁二杯半入れ、混ぜて醤油で加減し茶碗の下に三分位の塞の目に切つた豆腐を五つ位入れ、先きに混ぜ合したものを八分通り入れて、靜かに二十分か二十五分蒸します。これに薄葛を匙一つ位かけ山葵を添へて出せば、殊に風味のよいものです。薄葛は前に述べた通りです。

□味噌煮　これは熱氣のある病人に、解熱劑として與へても、非常に効能があると申します。先づ鍋に蠣を入れ、中火にかけて煮るとひとりでに水が出ます。これに漉味噌を入れ、甘口の人なら砂糖を一寸入れて加減します。これに好みによつて、陳皮（七色唐辛子）や粉山椒を添へていただけば結構です。

常食の代用にもなる
植物ミルク
六回分拾貳錢
三拾回分五拾錢
婦人週報社取次

答　お化粧をなさるには、其前に生地を整へるため、手水をお使ひになるのが普通ですが、其時間もないと云ふ大急ぎの場合には、近頃發見され大好評を博して居りまする、中山化學工業所新發賣の化粧用化酸過水素水を脱脂綿に含ませ、之でお顏をお拭きになりますと、肌の垢も、脂肪も面白いやうに取れまして、而もお顏の色は不思議と白くなる効果を持つて居ります。（但し此際眉毛や睫毛や髮の毛に過酸化水素水が付かぬやう御注意なさらなければなりません）次に一番よくきくアレ止め兼用の化粧下クラブ美身クリームの少量をムラなくよく擦込み其上をハンケチかタオルで輕くおさへ、それから清楚な高尚な神彩を現はすクラブ水白粉で平常のやうにお化粧をなさいますれば僅か二三分で立派なお化粧が出來上ります。

（本郷　芳子）

十三

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

寢ながら

斬雲

▲折角の日曜が、一日、じめ〳〵した冷たい雨で鎖さゝれ、實に不本意な次第、それで病後健康衰へた爲かして氣に勵みがなく起きて居るのも懶うい。何とかして今夜は樂しく、言はゞ春雨式情調で過ごす方法もがなと考へた。氣の置けない友達でも二三人來て呉れて、氣樂放題な話でもしながらお茶でも飲んだらと考へるが、それも温泉宿へ落合うのなら好いが、家庭へ呼ぶとなると亭主役として相當の心配も氣苦勞も起つて却つて面倒な事になる。もつと世の中が便利になつて、何處へでも自由に、然かも隣室の人と話す樣に、居ながら電話で何時間も通話が出來る時代が來たら、結構だが、そんな重寶な譯にも行かない。

▲兎に角身體が疲勞して起きて居るのが苦痛だから、座敷一杯に廣く床を伸べて、炬燵を入れて潜つて見た。足の方がぽか〳〵して大いに春らしくなつて來た。夫れから枕下へ紙や筆を備へて此の雜誌の原稿でも書かうと思ひ立つたが、扨て何を書かうか、幾ら考へても、氣が樂しまぬ時には、才も智も伸びないものと見えて、一向名案が浮ばない。

▲其時忽然「寢ながら」といふ題目が浮かんだ「寢ながら」。之れ程氣持の好い事はない。

▲寢ながら聞く零落者の懷淋しげな門附け三味線は、帝劇に於ける世界に名高い露國音樂者の演奏會よりも情味が多い。帝劇に於て單獨に音樂を聞くよりは、遣瀨ない零落の苦境を三味線に絡ませた人世の慘味を、寢ながら夢心地に聞いて其の人間の淪落の徑路を勝手に想像する處に一個の小天地が出現する。

▲果報は寢て待てといふが、必須の糧は勉勵努力して得べきもの、果報は幾ら努力したとて必ずしも得らるべきものでない。運の無い時は、椽を廻るばかりで、寶の的へ當るものでない。運の好い時は投げた矢もまぐれ當りをする。一代に十千萬分限にならうとして、血眼に利を漁るは愚かしい。生活に事を缺かぬ以上の果報は寢て待つべきものである。成金病に罹つて、必須の糧を得んが爲めの努力を怠るは大馬鹿である。

▲人間には何なり一藝が欲しい、特に女には音樂上の藝が欲しい。大音樂者の聽者たる事は、チン、シャンと絃一本を覺束なくとも、自らの手で彈き得るの樂に如かない。一流の見物人たるよりは平凡な役者たる事が、餘程感興が深い。日本今日の家庭に於ては、四疊半式の手輕な、

十四

小形な樂器が適する。三味線でも琵琶でも月琴でも好い。西洋樂器では、マンドリンが好い。マンドリンは一番私の氣に入つた。床の間の飾り物として見て居るばかりでも氣持が好い。小さいのと、ヴイオリンの樣に頭に突張る窮屈な點がなくて、如何にも氣樂な樂器だ。其の音も一番東洋的で柔かい。加ふるに行儀惡く身を横にするなり寢ながらでも彈ける。ソファに凭れてマンドリンを彈いて居る繪を見ると、可憐な、穩かな、魅せらるゝ氣分になる。

▲グードリッチの繪入羅馬史を見ると、羅馬人の宴樂は寢ながらの飲食だ。横長い低い臺の兩側に軟かそうな、長椅子に寢そべつて、肘は食臺へ凭れ、足は斜めに投げ出して居る。彼樣な羅馬式の料理店が出來たら、下戸も手持不沙汰でなく飲まなくとも醉うた氣分になり得られるだらう。早く天下太平何んでも寢ながらの時代になると好い。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

青い花の國

（五）

淺美子

今度は少し悄氣たやうに頭をたれて、

「だからもう私はあの馬はいやです。可愛いくありません。きつとあれも私をいやになつたでせう。あゝほんとうに熱くなつて草臥て了ひました。そして急に今迄のやうに面白くも嬉しくも無くなりました。一體どうしたんでせう、どうしてこんなにいやな氣持になつたのでせう？」今迄默つて聞いて居た仙人は「いゝや、それは怒りと云ふものです。誰でもその怒りの情に負けまするど惡い熱が出て不斷の力が無くなり、只もう自分がこうと思つた事丈に、夢中になつて、時間を無駄にするのです。どんなに偉くつてもこの怒りの毒に度々會ひますと、しまひには馬鹿になつて了ふ程惡いものです。一體此世の中に怒つてなど居る時はないのでムいます。」とやさしく云ひきかせて、

「あなたは今夜中この靜な塔に寢て、星の事計り考へて御らんなされ、キット怒りたい氣は無くなつて、今迄のやうな嬉しい美しい氣持になつて來ます。星の事計り考へて居られる人の心にはいやな氣持など湧く暇は無いものです。」とこんな事も敎へました。

その後も二人は一日もかゝさず塔に登つては、明方の不思議の業をば見て居たのであります。

* * * * *

お城の側に廣い花園がありました。永い事ほうて置かれましたので、まるで野原のやうになつてゐましたのを王がこの山に來てから、仙人は王を相手に昔のやうな花園にしやうと毎日働いて居ました。王も近頃小さい鋤をシッカと持てるやうになりましたので一緒になつて働き出しました。さうすると呪符でもあるかのやうに、王が手を觸れると、どんな花でも木でも生長つて行くのです。小鳥や蝶や蜂までが群集がつて來て「王樣御手傳いたしませう。」などゝ云つては掌に止つて可愛らしいお話をしたり、小鳥などは自分達のお國渡りの物語をしたりしました。

さうする中に或朝の事、王が大好きだつた五郎さん雀といふのが、何處かの王樣の內證にしてゐるお庭から一つの種子を持つて來てくれました。その種子はその王樣と其處に使はれてゐる四人の奴隷としか知つて居ないものでした。

「王樣々々これを直ぐにお植ゑになつて御らんなさいまし。キット大お好きな花が咲きますから。」

と云ひましたので、王は直ぐその種子を植ゑました。ところが今迄世界中で見た事も無いやうなそれは〳〵奇麗な青い花が咲きました。誰でもこの花を見て居ると、其青い色と何んとも云へない香に、知らず知らず吸ひ込まれて行つて了ひさうに美事なものでした。王は大喜びで毎年々々植ゑ殖して行つて、廣い〳〵花園に溢れるやうに成りました。

* * *

* * *

* * *

* * *

* * *

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

手紙（七）

渡邊たみ子

と申しますと何か偉い大事件でも降つて湧いた樣ですけれど、それは何でもない、ほんの一寸した事なので御座います。

私は、ふと片手に冷たい刺戟を感じて、恍惚の境涯からはつと自分に歸つたのです。氣が付いて見ると何時の間にか跪いて欄に凭れ、左手は膝に、右手は欄の上に投げかけるやうに載せて居りました。其右手に、雫が一滴、落ちて居るのではありませんか。

何の露？　何の雫？　思はず私は振り返りました。そして今しがたまで椅子に腰かけていらした筈の貴方が、何時の間にか私の側に立つて、眼鏡を拭いてお出でなさるのを見たので御座います。

只、それ丈の事です。

それんばかしの小さな事實がいつまでも解けぬ疑問となつて今に私の胸に殘つてると云ふ事は、貴方御自身も御氣付きになつて居ないかも知れませんのね。

間もなく娘等が歸つて參りましたので、二つの問題はそれつきりになつて仕舞ひました。貴方は私に何を御問ひになる積りであつたか、其後幾度御目にかゝつても再び云ひ出さうとはなさいませんでしたし、私も亦、何故か、無邪氣に御尋ねする事が、よう出來なかつたものですから。

其年も暮れて私は十八のお正月を迎へました。

學校の休みを幸に、兄の發意で初めて高島田に結うた私は、今までに嘗て經驗した事のない異樣の感じを覺えました。重たいけれどよく櫛の齒が通つて、すつきりとした頭の、動かせば、ぱッと薫る香油の匂ひ、手を觸れるとひいやりと冷たい髮や前髮、摘み細工の花櫛、鼈甲の前ざし、平打の銀簪などの髮飾りさへ、艶な趣きを添えて、若い血汐をそゝられるやうな氣がするので御座いました。

紅梅を染めた藤紫の中振袖に源氏模樣の糸錦の帶を高く結んだ姿で、姿見の前に立つた時、人生問題など考へてはならないやうな氣がしました。

少女の春よ、永久に榮あれと新派めいた歌の文句の上の句を考へて見たり、二枚重ねた紅絹の振りから、緋縮緬の襦袢の袖を引き出して、強い色彩から受

十六

ける快い刺戟を樂しんだり、元旦の午後の何十分かを、他愛もなく姿見の前に費して居たのです。

此の場合他愛もなくと云ふのは例の癖の、恍惚となる氣持とはまるで異つたものです。飽くまでの現實的な娘らしい、才三に逢はぬ前のお駒、久松との戀を意識せぬ以前のお染ならば斯うもあらうかと思ふやうな。でもそれはほんの暫時の間でした

私は、やがてさうした他愛のなかつた暫し前の自分を批評的にながめた時、何と云ふ憐れむべき娘だらうと可哀想に思つたのです。私の心の中の一つのものは、も一つのものに向つて斯う云ひます。

「ほんとにお前は可哀想だわね、綺麗な着物が好きで、旨しいものが欲しくて、そして愛したい、愛されたいといふ希望を持つてるのに、お前の半面の私は、現世で戀をしてはならない、ならない。私は

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

天上に行きたい、雲を吸ひ、霞を縫ふて活きて居る仙女になりたい、と思つて居るんだからね。さうして今まで私の方がお前に勝つて、お前は何處に居るかわからないやうに小さくなつて居るから、ほんとにお氣の毒だと思つてるのよ。だけどお前は今、俄に大きくなつたぢやないの、今までになかつた位お前は大きくなつたのね、暫の間私は何處かに隱れて居た、お前の自由を許して居て上げたのだよつまりお前は櫛だの簪だの、紅や白粉、お前の大好きな綺麗な着物などから呼び起されて、折角今まで眠つて居たのが急に目が覺めたやうなものだわねえ。さ、又、御眠り、小さくおなり、いつそ消えてお呉れ」

けれ共、一度目覺めた、今一つのものは、中々それでは承知致しません。

「さう仰言つても駄目よ、私はもう貴女に負けて居るのはいやになりましたの。咲くなと云つたつて春になれば花は咲かずに居られませうか。私は春です、そして花です。春の時代、花の盛りはほんの須臾ではありませんか。御覧なさい、彼所に私の行くのを待つて待つて居るものがあります。私は行きたい、行かれないのが切ない、貴女が押へて居さへしなければ私は自由に其所へ行けるものを—

二つのもの丶爭ひは果しもなく續いて居ます。そして何方が勝つたとも負けたともわからぬ中、私は嫂から呼び出されて、座敷にお茶を持つて行く事を命令けられました。これは私の定つた役目なので御座います。

何心なく茶を持つて出て、座ぶとんを除けて並んで坐つて居る客の一人を見た時、私の胸は俄に轟きました。小さい丸髷を結ふて中古の黒縮緬の羽織を着た老婦人と、今一人は大島の二枚小袖に仙臺平の袴、黒羽二重の羽織といふいでたちの若紳士白い細面に血の色鮮かな唇、切れの長い目で凝乎と見られた時私の心は顫へました。

誰と思し召しますか。

精さん、貴方は此の若紳士を

お菓子、珈琲など運ぶ間に、嫂と老婦人の對話によつて、此の人等は此度隣家に引移して來て其挨拶の爲に訪れたのだと云ふ事が分明りました。そして此の二人は親子ではなく老婦人は若紳士の乳母だと云ふ事も知りました。

或る地方の豪家の二男で今年文科大學を卒業する事、今まで下宿屋に居たけれど、卒業間近で靜かな所で勉强したいと云ふ事で、乳母を呼び寄せて一戸を構へた事、乳母は田舍者で東京の勝手は一向不案内故、向後宜しく世話を頼むと云ふ事などを丁寧に話して、二人は歸りました。

「男の人には珍らしい程綺麗な方ねえ。だけど學生らしくないのね、髪を分けて大島なぞ召しいらつしやるからだわ。」

嫂は直ぐに斯う批評しました。

讀者から

▲南洋安南高月千代子様から

「皆様御無事に新しき年をお迎へ遊ばされし事とお喜び申して居ます。私も今年にてこゝ安南の新春も無事三度目にて候。參り候年の新年には非常のおあたゝかさにて、袷一枚にても元日早々汗を流し、午後には單衣に着換えたる程にて候ひしが、今年の新年には綿入にてもお寒さが覺え申候。尤もこれは自分の感覺のお暑さになれたるせいかとも存じ候へども、今年のお寒さはまた格別と人々の申され居候。目下の氣溫華氏五十八九度或は六十度位にて、折々はストーブを焚くこともこれあり候。この奇岩屹立せる島嶼の繪葉書は、當地の名勝ベタロンと申す處にて、當地ハイオン港に到る間にあり、その絶景、さても日本の松島などの遠く及ふ處にあらず候。此處はまた十年前良人一郎事最初に渡南したる頃、このあたりに一艘の小舟に潜水機を備へ、水夫十名計りをつれて、眞珠貝をあさりたる事これあるとか。當時の眞珠貝の一片は今も私共の居間の戸棚に、その歷史を語り居り申候。それやこれやにて、此の島はまた特別に私共になつかしまれ居申候。」

十七

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

時事

口紀元節　十日、葉山より御還幸あらせ給ひし　天皇陛下には、十一日紀元節御祭典を午後九時半より宮中皇靈殿に於て行はせられ、同日正午より豐明殿に内外の臣僚を召させられ饗宴を賜はり、優渥なる勅語を宣らせ給ひしに對し、後藤内務大臣群臣を代表して恭しく奉答辭を上り、英國大使グリーン氏は駐劄列國使臣を代表して謹んで奉答文を捧げました。十二日　天皇陛下には再び葉山御用邸へ行幸遊されました。

◉紀元節と表影　佳例に依り紀元節に際し、内務大臣は優良村（岡山縣吉備郡大和村）を表影し、部落改良奬勵、感化救濟奬勵等を行ひましたが、文部省にても全國小學教育功勞者五十名に對し、各々賞金百五十圓を與へ選賞しました。

戰爭と各國

▲米國は參戰以來十箇月間に費した軍費は約七十一億弗で、その半分以上は聯合國に對する貸付として支出せられ、彼國自身の戰費は三十億弗でありましたから、參戰滿一ケ年には同國の戰費は百億弗に達するであらうと傳へられます。流石世界に冠たる富國だけに、是れ丈の戰費を易々と投ずる様は一寸驚かねばなりません。

▲最近佛國ヴェルサイユに開催されたる聯合國軍事會議の結果、米佛英伊四國代表者の連署せる共同宣言、三日發表されましたが、同宣言に依ると軍事會議に於ては、曩に獨首相、墺外相の發表した講和に對する宣言は、尠しも聯合國側の聲明せる穩健なる條件を容るゝものでないから、此際聯合國は益々步調を一にして極力戰爭を續行し以て自由正義の原則に基く平和の設定を期するの外なきを決議したといひます。

▲露國過激派政府は宗敎的信仰に關しては完全なる自由を許可する命令が發布されました、舊國敎たる正敎會は政府より分離し、三月十三日限りの給料を與へて僧侶の職を解いたと申します。又此に對し正敎總主敎テイホン氏は過激派は宗敎、法律、正義の侵犯者なるを以て之を破門呪咀すと布告しました。

▲獨逸の同盟罷業は、其後政府の壓迫効を奏し、殆んど終熄したものゝ様です。社會黨首領チッドマン氏は叛逆罪に問はれて捕縛され、百二十名の檢束者を出したと傳へられます。

政界の形勢

▲增歷税の結着　國防計畫と共に今議會の最重要問題なる增歷税案は、七日の衆議院本會議に上議され、各黨贊否の意見を討はし採決の結果、委員會に於て決定したる如く、所得税、酒造税の增税と、戰時利得税法を可決し、他は全部否決されました。右は全く政友會の査定通りでありまして、同黨が之れ程まで政府案の多數を否決するに至つた事は、寺内々閣と同黨との間が議會開會前の如うな關係でなくなつた證左でありませう。而して世論は責任を以て提出したる增歷税案が、散々に蹂躙されたる以上、現内閣は辭職の外なきを叫んで居ります。

▲憲政會の政府彈劾案　憲政會にては寺内内閣は民意を無親し無能無策であるといふ理由の下に十四日の本會議に彈劾決議案を提出するさうです。

▲國民大會の騷擾　同志倶樂部主催にて十一日上野精養軒に開かれましたる憲法發布三十年記念國民大會は、會衆千餘に及び、大いに祝意を表して午後四時散會いたしましたが、其時多數の警官は會衆より小旗を押收せんとして端なくも其處に一場の爭鬪を演出し、三原上野警察署長以下十數の負傷者を出し、下谷區會議員岩瀬榮以下十七名の者は拘引取調べを受け中數名は告發されました。

▲特別市制の意見書　七日夜の東京市會に於ては、東京市特別市制案を附議し内務大臣に提出すべき意見書を決議いたし、市選出の代議士、市會議長及び市會議員より成る十五名の實行委員を擧げました。特別市制が實施されゝば、東京市は府知事の管轄を脱し、内務大臣直屬となるのです。

◉目賀田男一行歸朝　昨年九月渡米した經濟調査委員目賀田種太郎男一行は九日横濱着のコレア丸にて歸朝しました。

◉墨國特使の來朝　メキシコ陸軍少將ボウッシュ氏は十日横濱入港の安洋丸にて來朝しましたが、少將は約一年間滯在して我が陸軍を研究したいといつて居ります。一方には軍機の買入に來たといふ噂があります。

◉肅親王來る　支那清皇室の重鎭といはれる肅親王は關東州旅順に、蟄して居られましたが、今回東京に遊學中の子女の身を見舞ふべく十一日鎌倉に來り湘南の風光を賞しました。

◉日米親善の花輪　六十年前八百名の部下を引具し渡米したる新見豐前守は遍く米國人に知られてゐるさうで、米國大使モーリス氏は十二日午前十時・府下野方村上高田願正寺の豐前守の墓前に花輪を捧げました。

◉ハーデー翁歸米期　ハーデー翁は、其後青山學院教授アレキサンダー氏方に靜養中ですが、二月二十七日横濱發の諏訪丸で、歸米の途に就く由です。

◉四年振の日本醫學大會　日本醫學會大會は四年振りの第五回を東京帝國大學内に四月一日より五日間開催に決定

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

いたしました。

◉村上校長に辭職勸告　八日外國語學校卒業生二百餘名は、今回校名存續運動に對する村上校長の態度は不親切であつたとて、決議文を可決し同校長に辭職を迫りました。

◉紫取丸の坐礁　大阪商船會社南洋航路船紫取丸(三三五七噸)は、九日臺灣南岸七星巖に坐礁しました。船體荷物は救助の見込みないさうですが乘員は全部救助されました。

◉常陸丸搜索船歸る　昨年九月下旬印度洋にて行方不明となつた郵船常陸丸を搜索すべく、十一月廿七日神戸を發しました筑前丸は、飛行機をも用ひて搜査に努めましたが、遂に手掛りを得ず、二月九日神戸に歸着しました。

◉ル氏の病氣　日露戰爭當時米國大統領として講和に盡力されたルーズベルト氏は、兩耳に膿瘍を生じ六日手術を行ひ容體危險と傳へられましたが、九日紐育發電報は其後の經過良好なるを報じました。

◉蜂須賀侯薨去　樞密顧問官貴族院議員從一位勳一等侯爵蜂須賀茂韶氏は十日、七十三歳の高齡にて薨去せらる。

◉宗像政氏逝く　貴族院議員宗像政氏は肺臟病にて七日夜逝去さる、享年六十五、氏は『瓊の浦知事』の異名を以て知られた人です。

◉富豪の妻の家出　東京市麴町區上六番町諸會社重役石垣隈太郎氏夫人つね子(四十二歳)は、一月廿六日現金株券取交ぜ二十餘萬圓を拐帶して家出しました。常子は三重縣高等女學校卒業後石垣氏の三度目の妻となり今日に至つたもので數年前醫師より見離されし腫物が、麴町區富士見町天數本部に通つてから全快したといふので大の天數信者となり毎日の如く通つてゐたといひます。常子家出事件に關連してか、天數本部の戸田富次郎(五十二歳)は警視廳に召喚取調べを受け、常子も六日は警視廳にて取調べを受け、其人石垣隈太郎氏の友人某氏の宅に一寸預けになりました。

◉嬰兒の死亡多し　例年寒明けには上流階級の人々の死亡が多く、入梅後には貧民の死亡者が多いものださうですが、今冬は稀な寒氣だつた爲めか名士の逝去する者非常に多數に上りましたが、殊に今年は生後一ヶ月乃至一年位の嬰兒の死亡が著しく増加したと傳へられます。原因は急性腦膜炎、急性肺炎、發育不良等の由です。

◉小學生の月謝を强奪　府下巣鴨町私立帝國小學校の生徒は二月初旬に於て六名まで月謝を何者にか强奪されたので取調べの結果、右に芝白金小學校五年生小長井貞枝(十四歳)と判明しました。貞枝は繼母より虐遇され小遣錢を與へられなかつたといふ事です。

物價

▲米價又復騰る　岡半報告に依り、一時安値を現はした期米は、十二日に至り俄然奔騰し東京市場當限り廿五圓三十錢と前代未聞の高値を示し、白米小賣相場も五六十錢方上つて無砂一等米一升三十四錢一厘となりました。

▲炭が安くなつた　昨年八九月頃より漸次暴騰した炭は十二月中旬に至つて最高値を示しましたが、鐵道輸送の捌きに伴れて漸落し、現今では高値に比し一俵三四十錢方の安値となり、常陸佐倉炭中物一圓五十錢が一圓二十錢に、東北楢丸土釜一圓三十五錢なりしもの九十五錢見當を呼んで居ります。

▲瓦斯の出が惡い　薪炭暴騰の影響を受けて一般家庭にて、瓦斯を使用する量が劇増いたした爲め、會社は手一杯の支給をなして居るに拘らず、昨年末頃より瓦斯の出が惡いとの非難が盛んで、工場や飲食店にては隨分不便を感じてゐるとの事ですが、會社側では怎うしても今年一杯は現狀を免れ得ないとの事です。

▲青物市場の魁　府下荏原郡農會では品川町に公設青物市場を作る計畫を立て、七八月頃から實施すると申します。同郡では品川の成績よろしき時は漸次諸町にも市場設立の豫定です。

編輯室より

▲はるばる大阪の富樫女史から送られた奥村五百子刀自筆の掛軸が、編輯締切間際に届いて、本誌に掲載する事が出來たのは、うれしい事でした。無我にして專心國家を思ふ念にのみ燃えて居つた刀自の俤が、手蹟の跡に彷彿たるのも、なつかしう見られます。▲數回に亘つて掲載の食糧問題は、理論と實際から點頭かるゝに堪へるものとして、一般の改善を促したいと存じます。讀者の方々からも意見や實驗をお寄せ下さるやうにと望みます。

人事相談所

□本所は婦人週報社の附屬事業として、世の煩悶に惱める男女に同情し、精神上、生活上、其他有ゆる相談に應じ、最も善き解決を與へます。

□本所は絶對秘密の下に、結婚調査、人物調査、財産調査、男女學生品行調査、裁判上の證據調査等の御依頼に應じ、親切と誠實を以て其の任に當ります、但しこれは依賴者が至當と思はれる程の低廉な調査料を申受けます。

□本所に御相談なされたい方は、書面にて申越されるか、若しくは直接面會に來て下さい、面會時間は日曜水曜を除くの外午後零時より、午後四時迄です。

東京牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
婦人週報社内(電話番町四五六六番)

人事相談所

婦人週報
(毎週金曜發行)

定價表

△壹部金五錢(郵稅共)
△一ヶ月(四部又は五部)金二十錢
△三ヶ月(十三部)金六拾錢
△半年(廿六部)金壹圓拾錢
△一年金貳圓廿錢
△外國一年分金參圓

廣告料

△特等(表紙の二、四)金參拾圓
△壹等(表紙の三、白紙前付)金廿五圓
△貳等(色紙の表側)金廿貳圓
△參等(色紙の内側)金貳拾圓

注意

▲御註文は一切前金の事▲郵券代用は必ず一割増の事▲送金の爲替名宛は東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地婦人週報社▲振替口座は東京三一六六〇番▲雑誌發送を以て領書に代ふ

編輯兼發行 印刷人　小橋三四子
東京市京橋區銀座四丁目一番地
印刷所　福音印刷株式會社
東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
發行所　婦人週報社
振替口座東京三一六六〇番
電話番町四五六六番

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

お嬢様から奥様になる迄

美しい上にも美しく見せる白粉は

新發見

ホーカー白粉

すこしも鉛分がありません

定價 ●一瓶 二十五錢 送費內地無料

發賣元 東京神田和泉橋

本舗 ホーカー 堀越嘉太郎商店

電話神田 特長 一四三 長 一四四 一四五

振替東京 一五六

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

御註文の節は婦人週報にて見たる旨御記入を乞ふ

診察毎朝及毎夕（祭日及日曜の外）
院長診察月木金午前及木午後六時
林、峰間兩副長は目下當院に在勤
東京麹町區三番町卅番地（市ヶ谷見附内）
電番 六二番 五一六番
東洋内科醫院
院長 醫學博士 高田畊安

南湖院
電話ちがさき二番
神奈川縣茅ヶ崎海濱（從停車場牛里）
河野、高橋兩副長は目下當院に在勤
院長診察土曜日午後、入院診後應需
診察毎朝 但祭日及日曜及土曜の他

大黒天印
赤 白
宮崎葡萄液
宮崎葡萄液ハ「アルコール」分を含マズ最モ滋養ニ富ミ上戸ニヨク下戸ニモヨシ御婦人御子供衆ニモヨク頗ルオモシロキ理想的好飲料

宮内省御用達
大小數種化粧箱
商品切手調進仕候
東京市日本橋區通旅籠町
發賣元 甲斐産商店
電話浪花八七〇、八七一

耳鼻咽喉科專門
大野醫院
（入院隨時）
院長 耳鼻咽喉科 大野喜伊次
東京京橋區南鍛冶町廿七
電話京橋一〇三五

◎産婦人科◎小兒科
宅診午前 往診午後
病室、産室ノ設アリ入院ノ需メニ應ズ
院長 女醫 吉岡彌生
東京至誠病院
東京市麹町區飯田町四丁目卅一番地
電話番町二三五七

英語生徒募集
高等女學校卒業生に適當の各級あり又年長者にして英語初歩より學ばんとする者にも懇切に教授す火金曜午後一時より二時迄特別會話の組あり（月謝金二圓）ピアノ個人教授の需めに應ず
英語專門私立 櫻井女塾
本郷區彌生町三番地（電話小石川二六九一番）

家庭衛生講習會
一、目的　家庭に必要なる衛生及衛生マッサージを教授す。
一、場所　赤坂區新町三丁目四十六番地婦人矯風會本部内。
一、期間　自毎月十六日至翌月十五日月水金午後二時より四時迄。
一、講習科　金十圓也前納の事。
一、人員　十名を以て定員とす。
一、證書　講習修了者には修了證書を交付す。
一、特典　講習修了者は會員として隨意に傍聽又は研究する事を得。
一、主催　婦人矯風會本部。
一、講習主任　醫師藤井孝。
右御希望の方は至急赤坂區新町三丁目四十六番地婦人矯風會本部（電話芝一七五三）に申込まれたし。

産科、婦人科、小兒科
女醫 井出茂代
東京府内藤新宿番衆町卅一番地
電話番町三六七七番

松下皮膚科醫院
○診察、午前、夜間
○京橋南八丁堀櫻橋際
（電 京 二二三一番）

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

發行所 東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地 婦人週報社

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA